

TTA レポート (NO.104)

2015年度は、TTA役員の改選による新体制の時期でもあり、また2022年の栃木国体に向けジュニア育成・強化で厳しい予算の始まりでもあります。皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

1、2015年新体制にご協力を

- 1) 上野会長を補佐する副会長ポストを新設し、県議の横松副会長に担当して頂きます。また地区協会から宇都宮の神山さんに競技・ベテランを担当する副理事長に就任してもらいます。
- 2) 競技運営委員会は坂本さんにバトンタッチをし、審判委員会との人事交流を深め鈴木紀雄さんに幅広い経験を生かし審判委員会を担当していただきます。ジュニア委員会も河内委員長を迎え新体制で臨みたいと思います。実業団・総務経理の各委員会も人事異動がありますが新体制へのご理解ご協力をお願い致します。2022年に向け、次代を担うジュニアの発掘・普及・育成・強化は大切な業務であり、更に一丸となって邁進していきたい。
- 3) 2015年度は厳しい予算ですが、各地区協会の理事さんから詳細な確認をお願いし、TTAの更なる理解に繋げて下さい。

.....2014年度の実績と反省.....

- 1、TTAの収支面の更なる透明性、健全化及び情報共有の推進。スピードのある決断と実践
- 2、参加しやすい土壌作りのため、大会実施方法の日々見直しと改善 ダブルスの参加者増を
- 3、「第9回とちぎオープン」最終参加者数は757名と多数の参加有り。高妻先生・笠原先生によるメンタルヘルス教育の徹底
- 4、「ジュニア基金」のプロジェクトによる推進、道半ば。
- 5、JTA後援の楽天キッズテニス支援プログラム「PLAY+STAY」のレッド・オレンジ・グリーン ボールによる推進。  
各地区協会から順番に実施
- 6、2014年度予算の大幅達成に感謝。

.....2015年度の事業方針.....

【温暖化防止チーム・マイナス6%運動】エコ活動認定団体表彰(スポレクエコとちぎ2011にて)		
TTAとして、「自分のゴミ+One運動+エコキャップ」を実施します。自分のゴミと周りに落ちているゴミの持ち帰り運動の推進		

- 1、TTAの収支面の更なる透明性、健全化及び情報共有の推進。スピードのある決断と実践
- 2、参加しやすい土壌作りのため、大会実施方法の日々見直しと改善 ダブルスの参加者増を
- 3、上野みちこ会長と横松もりと副会長の新体制、一丸となって推進
- 4、2022年目指し、次代を担うジュニアの、県体協と県のプログラムをベースに、TTAの積極的推進
- 5、P&Sの地区協会中心の推進 JTAの補助活用、TTAのバックアップ
- 6、2015年度厳しい予算だが、一丸となって努力を。

2、5/17 TTA総会 (15:00~ホテルニューイタヤ)

- 1、2014年度事業実績と予実算
- 2、2015年度組織改正・人事異動
  - ①横松 盛人 副会長 ②吉羽 清美 副理事長 神山 康洋 副理事長 ③競技運営委員会 坂本 光広
  - ④ジュニア委員会 河内 良容 ⑤実業団委員会 松井 一浩 ⑥審判委員会 鈴木 紀雄 競技からローテーション
  - ⑦足利協会 会長 荘司 和男 以上に伴いJTA・KTAも人事異動
- 3、2015年度事業計画と予算
 

特に、2022年栃木国体に向け、次代を担うジュニアの育成のため、①ジュニア育成基金 400K¥ は決定済み。

②県教育委員会で栃木国体用が、1653K¥であり、TTAで約1000K¥を繰越金から2015年で計画要、用途の全体の動きと透明性からもきっちり要。大変だが煮詰め要。
- 4、2014年度表彰
 

残念ながら欠席者が多かったが上野会長から表彰状とメダルが支給された。
- 5、井村なりの総会の反省点
  - 1) 総会の説明は簡潔明瞭で良いが、各委員長もポイントは一言言うべき。
  - 2) 時間は16時総会、その後すぐ表彰式、欠席者は言わなくてよい。HPに載せてる。
  - 3) 16:30には懇親会の場所に移動できる。
  - 4) 年一回の総会であり、忙しいと思うが、委員長の欠席多い、注意要。

次号は、9/1号です。

以上